

# 社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会

えにし

## 縁特別会員 ご入会のお願い

滋賀県社会福祉協議会として、皆様に支えられてきた縁創造実践センター継承発展の思いと今後の実践活動の方向性をご理解いただき、さらなる実践に共働参画いただきたく、滋賀県社会福祉協議会に縁特別会員制度を創設することとしました。

その思いとは、縁創造実践センターが取り組んできた現場ニーズを基本とした福祉制度の充実と制度の狭間への取組みを持続的発展的なものとし、支援される人と支援する人の豊かさや笑顔を育み、いわばひたすらなるつながりの価値を共有する様々な主体との共働による滋賀ならではの創造実践の普遍的仕組みをつくりたいということにあります。

そして、方向性とは、縁特別会員制度の実践活動と成果を滋賀の地域と滋賀を担う次世代につなげ、滋賀で暮らす方々の共感を呼び、いわば地域の共感と現場との共働で創造実践する多様な縁支え合い県民運動を描いています。

縁特別会員制度は、この趣旨に賛同し実践を共働する法人、団体、個人等で新たに構成する滋賀県社会福祉協議会に設置する普遍的会員制度です。

滋賀県社会福祉協議会は、平成31年4月から施行する改正定款のなかで、本会がめざす地域福祉とは、だれもが「おめでとう」と誕生を祝福され、「ありがとう」と看取られる人間的共感にねぎした共生社会であり、その実現のため「ひたすらなるつながり」の理念のもと不断の地域福祉実践を行う、と規定いたしました。

縁特別会員制度は、縁の理念と実践の具現化のために必要な財源の確保を目的としております。子ども食堂をはじめとする、あたたかみのある人と人のつながりを創っていきこうという活動や、ひきこもりの人、児童養護施設等で暮らす子どもたち等、生きづらさを抱えながら懸命に生きようとしている人々の縁を紡ぎなおし、生きがいをもって暮らせるよう支援するしくみづくりなど、法や制度にもとづくサービスではできない、共感とつながりがここに 있습니다。

いうまでもなく、これまで縁センターが取り組んできたことがすべてではなく、会員の方々の現場での気づきを発信いただき、課題を共有する方々との共働により制度にない実践を推進してまいる所存です。皆さまのお力をお寄せいただきたく、縁特別会員へのご入会をお願い申し上げます。

社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会 会長 渡邊光春



縁特別会費は下記の事業をはじめ、  
発信いただいた現場での気づきをもとに  
課題を共有する方々との共働により  
制度にない実践を推進するための  
財源として、大切に使用させていただきます。

## ■ 「えにし滋賀の福祉人」づくり

高年齢・障害・保育などの分野を越えて、現場での  
気づきを実践につなぐことのできる人材育成をめざ  
す学びの場「縁塾」をはじめとする人材定着支援  
やつながりづくりを行います。



誰もが「おめでとう」と誕生を祝福され、  
「ありがとう」と看取られる人間的共感に  
根ざした共生社会づくりをめざし、  
「ひたすらなるつながり」の理念のもと  
実践に取り組みます

## ■ 高齢者施設を活用した 中高年障害者の 休日の居場所づくり事業

知的障害のある方が作業所に行かない  
休日にも、地域のなかに安心して過  
ごせる居場所をつくることで、災害時な  
どもつながりやすい地域をめざす取り  
組みです。



## ■ 社会的養護のもとで育つ 若者と社会の架け橋づくり

児童養護施設や里親のもとで暮らす子  
どもたちの自立の力を育む取り組みを、  
入所中から退所後まで見据えた一体的  
な支援として展開していきます。



## ■ ひきこもり者・家族とともに歩む 地域づくりの推進

「ひきこもらなくてもよい地域づくり」をめ  
ざし多機関連携によりすすめてきたモデ  
ル実践をもとに、各地域の特色を生か  
した取り組みとして展開します。



## ■ 地域食堂としての 子ども食堂推進

子ども食堂は“ごはん”を通じて地域ぐる  
みで子どもを見守り育てていく、垣根の  
ない居場所です。



## ■ 社会福祉法人等と連携した フリースペースの推進

社会福祉施設を活用した子どもの夜  
の居場所「フリースペース」。今後の  
ひろがり・充実をめざし、支援者研修  
交流会等を開催します。



## ■ 要介護高齢者の家族等 介護者のつながりネットづくり

より良い介護の実現をめざし、在宅要  
介護高齢者の介護実態調査による介  
護の現状の把握から実践への検討を  
行います。



## ■ 社会福祉法人との共働による はたらく 傍楽体験事業の推進

はたらきづらさを抱える人と地域のな  
かの「応援がほしい」企業・事業所  
をつなぎ、だれもが「社会とのつなが  
りを感じられる場所」をつついでいこう  
とする取り組みです。



まだまだ取り組めていないことがあります。  
制度のはざまの課題を放っておかない  
不断の地域福祉実践に  
会員のみなさまとともに取り組み続けます。